

環境と健康

発行者

HIROSHIMA ENVIRONMENT & HEALTH ASSOCIATION
財団法人 広島県環境保健協会

近光 章
広島市中区広瀬北町9番1号
郵便番号 730-8631
電話 082-293-1511番
振替口座01380-2-27511
URL <http://www.kanhokyo.or.jp/>

「3R」はごみ減量のキーワード

買い物はマイバッグ持参で

十月は「リデュース・リユース・リサイクル推進月間（略称：3R推進月間）である。3Rは、ごみ減量化の取り組みを表すキーワードで、「Reduce（リデュース・発生抑制）Reuse（リユース・再使用）Recycle（リサイクル・再生利用）」の3つの言葉の頭文字をとる。

当会と県内の公衆衛生推進協議会の共同事業である「平成二十一年度環境啓発ポスター・標語コンクール」の第二回選考委員会が、九月十五日、県公衆衛生会館で開催され、今年度の入選作品が決定した（入選作品は二面参考照）。

本事業は、「地域活動支援基金活用事業」として、昨年度より始まったもので、公衆衛生推進協議会が展開している学社融合的な取り組みを促進し、環境への負荷が少ない持続的発展が可能な社会環境づくりに貢献することをねらいとしている。

「リユース」は再使用と修理して長く使う、フリー・マーケットなどのように必要なものは必要な人に譲る、選ぶときにごみになるものが少ないものを選ぶ、包装紙やレジ袋などごみになるものはもらわないなどの取り組みがある。

「リユース」は再使用と修理して長く使う、フリー・マーケットなどのように必要なものは必要な人に譲る、選ぶときにごみになるものが少ないものを選ぶ、包装紙やレジ袋などごみになるものはもらわないなどの取り組みがある。

「リサイクル」は再生使

用という考え方で、カンや

古タオルを利用して雑巾を作ることなど、素材を生かして繰り返し使うという取り組み。

「買い物」という行動と密接に関係している。

う、県内のスーパーでレジ袋の無料配布の中止が開始された。これは、レジ袋の削減について

いたものを持ち込まない「リデュース活動」に取り組んでいこう。

びん、ペットボトルなどのように、一度資源に戻してまた新しい製品をつくるという取り組みである。この「3R」の取り組みは、①リデュース②リユース③リサイクルの順で取り組むことが重要で、日常における「買い物」という行動と密接に関係している。

例えば「レジ袋」である。レジ袋は国民一人当たり年間約三百枚を使用していると言われ、広島県全体でも年間八億三千四百万枚を使用していることになる。買物のたびにレジ袋を店頭でもらわず、「リデュース」にマイバッグを使用する（リユース）ことで、ごみの減量につながるだけでなく、レジ袋の生産・処分に係る資源やCO₂排出量の削減にも貢献できる。

県内でレジ袋無料が中止

する。3R推進月間を機に、ごみ減量の取り組みの第一歩としてマイバ

ッグを持参し、少しでもごみ

も貢献できる。

業者は二十四社・約三百八十店舗にのぼる。

市町）で検討・協議を進めてきた結果

に至ったもので、趣旨に賛同した事

者（小売業者・行政（県

団体）・事業者（消費者）

が、市町）で検討・協議を進めてきた結果に至ったもので、趣旨に賛同した事

者（小売業者・行政（県